

1. 用語

デシベル	(dB)	音圧レベル	音圧にIEC 61672:2003で規格化されたA特性 (または周波数重み付けA)をかけ、音圧(Pa)の自乗を (基準音圧を $20 \mu\text{Pa}$ の自乗で除算して常用対数の 10倍したものを騒音レベル(dB)と呼ぶ。
ホン	(phon)	ラウドネス(音の聴覚的な強さ)レベル	周波数的に補正された音圧のdB SPLの自乗を (基準音圧を $20 \mu\text{Pa}$ の自乗で除算して常用対数の 10倍した音圧レベルのデシベル)で、1000ヘルツの 純音に対してはホンはデシベルに等しい、人は同じ 音圧でも周波数によって聞こえ方が異なるので、 周波数が違えば同じデシベルでもホンは異なる、 という特徴を持つ
W値	(WECPNL)	Weighted Equivalent Continuous Perceived Noise Level	加重等価平均感覚騒音レベル(うるささ指数)、 または、加重等価継続感覚騒音レベル (「環境庁方式」と、「施設庁方式」がある。)
「環境庁方式」			$\text{WECPNL} = \overline{\text{dB(A)}} + 10 \log_{10} N - 27$ $\overline{\text{dB(A)}}: \text{ピークレベルのパワー平均}$ $N = N(7:00 \sim 19:00) + 3N(19:00 \sim 22:00) + 10N(0:00 \sim 7:00, 22:00 \sim 24:00)$
「(防衛)施設庁方式」			飛行回数、着陸音、継続時間について補正。 W値は「環境庁方式」より3～5程度大きくなる。
騒音コンター	(Noise Contour)		騒音レベルの等高線図
L_{AE}		単発騒音暴露レベル	一つの騒音現象についての、 全騒音エネルギー(パワー)のデシベル値
L_{den}		時間帯補正等価騒音レベル (Wが70～80地域では、 $\approx W - 13$)	[Day-evening-night sound Level]
L_{dn}		昼夜等価騒音レベル (米国式)	[Day-Night Sound Level]
			$L_{dn} = 10 \log_{10} \frac{1}{24} \left[15 \times 10^{\frac{L_d}{10}} + 9 \times 10^{\frac{L_n + 10}{10}} \right]$
			ここに、 L_d : 昼間7:00～22:00のLeq (dB) L_n : 夜間22:00～7:00のLeq (dB) $\rightarrow +10\text{dB}$

L_{Aeq} (L_{eq})	「等価騒音レベル」 (Equivalent continuous A-weighted sound pressure Level)	
	$L_{Aeq} = 10 \cdot \log_{10}(\sum 10^{L_i/10}) - 10 \cdot \log_{10}N$	
	L_i : 一定間隔で測定した第 i 番目の騒音レベルのサンプル値(dB)	
	N : 時間Tにおけるサンプル値の総数	
L_{Amax}	A 特性音圧レベルの最大値	
ピークレベル	騒音曲線の最大値(dB)	
パワー平均	$dB(A) = 10 \cdot \log_{10}(\sum 10^{L_i/10}) - 10 \cdot \log_{10}n$	
空母艦載機着艦訓練	FCLP	(Field Carrier Landing Practice)
夜間離着陸訓練 (NLP)	(Night Landing Practice = NLP)	
スラントディスタンス (SD)	受音点と航空機までの直線距離	
プロファイル	飛行経路:仰角, 方位	
パーセンタイル	計測値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を百として何番目であるかを表したもの。「90パーセンタイル」は、大きい方から10%目	
パーセントレンジ	計測値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を百として中央値(50番目)を中心として何パーセントの範囲にあるかを示す。「90パーセントレンジ上端」は、大きい方から5%目	
ICAO	International Civil Aviation Organization: 国際民間航空機関	
トランスポンダ応答信号	TRANSMitter(送信機)とresPONDER(応答機)からの合成語	電波中継器
しきい値	刺激の存在、あるいは刺激の量的差異を感覚するために必要な最小限の刺激値	
DL-100/R	固定測定局	航空機騒音測定装置
DL-100/PT	移動測定局	航空機騒音測定装置
OLF	Outlying Landing Field	遠隔地訓練場